様式第1号(第4条関係)

(第1面)

特定公共賃貸住宅入居申込書

年　　月　　日

　　おおい町長　　　　様

入居申込者

フリガナ

氏名　　　　　　　　　　印

　　特定公共賃貸住宅に入居したいので、おおい町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例第7条第1項の規定により、次のとおり申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申込者 | 本籍 | フリガナ |
| 現住所 | フリガナ | 連絡先電話番号市外局番(　　　)局　　　番 |
| 入居の決定通知を受けたい場所 | 方 |
| 入居する家族の状況 | 氏名 | 年齢 | 続柄 | 勤務先 | 所得金額 |
| 名称 | 所在地 |
| 　 | 　 | 本人 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 申込理由 | (住宅に困っている理由を詳細に記入すること。) |
| 現在の居住状況 | 持家・借家・間借り・寮・その他(　　　) | 現住所の位置図（別紙住宅地図のとおり） |
| 家賃 | 円　 |
| 広さ | 室　　　　畳　　　　m2　 |

　※この面は記入しないでください。(第2面)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 収入の状況 | 氏名 | 所得の | 所得金額 | 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律でいう収入 |
| 種類 | 控除額 | 収入年額 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 合計 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 世帯の収入月額 | 　 |
| 審査票 | 困窮度 | 1　住宅以外の建物若しくは場所に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な状態にある住宅に居住していること。 | 　 |
| 2　他の世帯と同居し、生活上不便を受けていること又は住宅がないため親族と同居できないこと。 | 　 |
| 3　住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にあること。 | 　 |
| 4　正当な理由による立ち退きの要求を受けたが、適当な立ち退き先がないこと。(自己の責めに帰すべき事由に基づく場合を除く。) | 　 |
| 5　住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされていること又は収入に比して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされていること。 | 　 |
| 6　1から5までに該当するもののほか、現に住宅に困窮していることが明らかなこと。 | 　 |
| 住宅困窮度計 | 　 |
| 不備事項 |  記載事項　(ア)　虚偽の申請　　(イ)　申込理由不明　　(ウ)　印鑑漏れ 添付書類　(ア)　住民票の写し等　　(イ)　所得の額を証する書類　(ウ)　扶養の事実を証する書類　　(エ)　婚姻の予約を証する書類 | 　 |

(第3面)

|  |  |
| --- | --- |
| 添付書類貼付欄 | 　 |

(第4面)

　注意事項

　　1　申込書の記載事項は、ボールペン等で明瞭に楷書で書くこと。

　　2　所得金額欄には、申込時の前年の所得額(給与所得者は、賞与を含め各種控除額を差し引かない金額、また事業所得者は事業所得金額)を記入すること。

　　3　申込理由欄には、住宅の困窮実情を審査する資料となるので、できるだけ詳細に記入すること。

　　4　現在の居住状況欄は、実態調査の資料となるので、事実に基づき記入すること。

　　5　この申込書に必要な添付書類は、次のとおりとする。

　　　(ア)　所得証明書

　　　　　　2に記載した金額を証明するため、給与所得者は勤務先が証明する源泉徴収票を、その他の所得者については税務署が証明する所得証明書又は市区町村長が証明する所得証明書

　　　(イ)　住民票の写し等

　　　　　　入居しようとする者全員が記載してあること。

　　　(ウ)　婚約証明書

　　　　　　現在、結婚はしていないが、結婚相手が確定しているものについて、婚約を証する仲人の婚約証明書及び婚約者の住民票の写し等